親子えびがに釣り教室　6月19日

雨に負けず大物を狙って

家族で自然に親しんでもらおうと「親子えびがに釣り教室」が下方地先で行われました。梅雨時の雨の中、色とりどりの雨具を身にまとった参加者たちは、餌のするめが付いた竿を持って、獲物がいそうなポイントへ。釣り上げる前に逃げられてしまうなど苦戦する姿も見られましたが、こつをつかんで次々と釣り上げられるようになると、子どもたちからは歓声が上がりました。教室の最後には、一番大きなえびがにを釣り上げた親子に大物賞が贈られました。

❶

❷

❸

❹

❶慎重に網の中へ❷釣り糸を垂らして獲物を待つ❸次々と釣り上げられる❹大物賞を獲得した親子

関東の山車人形と成田祇園祭展　6月5日～7月11日

ギャラリーに祭りの雰囲気溢れる

祭りに使われる山車人形や成田祇園祭に関連する資料を集めた「関東の山車人形と成田祇園祭展」がスカイタウンギャラリーで開催されました。山車人形が並べられた会場には、人形師・原舟月（はらしゅうげつ）が制作した「日本武尊（やまとたけるのみこと）」や「神武天皇」のほか、関東各地から集められた作品を展示。成田祇園祭のコーナーでは歴代のポスターや写真、山車・屋台のミニチュアなどが展示され、来場者は祭りの雰囲気を存分に味わっていました。

細かな特徴まで見える近さに

リサイクル教室　6月22日

捨てられる物が生まれ変わる

壊れた傘を使ってオリジナルのエコバッグを作る「リサイクル教室」がリサイクルプラザで行われました。傘の布地を使用して作った今回のエコバッグは、水濡れに強いのが特長。参加者は、布地を二等辺三角形になるように裁断し、ミシンで縫い合わせました。普段切らない傘の布地の裁断に苦戦する様子が見られましたが、講師のアドバイスを受けながら、自分だけのエコバッグを作り上げていました。

ミシンを使って丁寧に

成田市役所広報課-Narita City
市のさまざまなできごとをFacebookでタイムリーに紹介しています。ぜひ「いいね！」を押してください。

中郷プレーパーク　6月26日

やりたいことを自分で見つけて

子どもたちが自主的・自発的に考えながら遊ぶ「中郷プレーパーク」が中郷ふるさと交流館で開催されました。参加した子どもたちは木工体験や泥遊びなどの自然体験のほか、こま回しやけん玉、たこ揚げなどの昔遊びに挑戦。自分でやりたいことを見つけ、どうやったらうまくできるかを家族や友だちと一緒に考えながら、自然の中で思い思いに遊びを楽しんでいました。

❶

❷

❸

❹

❶協力して木材を切る❷ひもを使ってシャボン玉づくり❸助走をつけてたこを揚げる❹姉妹で一緒に泥遊び

歌舞伎講座・歌舞伎の音楽　6月26日

伝統技法に思わずうなる

歌舞伎を音で盛り上げる囃子（はやし）について知ってもらおうと「歌舞伎講座・歌舞伎の音楽」がスカイタウンホールで開催されました。講師は歌舞伎囃子方の田中傅次郎（でんじろう）さん。普段客席からは見ることができない黒御簾（くろみす）音楽について、大太鼓や笛などを使い実演を交えながら解説しました。講座の最後には長唄演奏の皆さんと歌舞伎俳優の市川新八さんが加わり、歌舞伎舞踊「雨の五郎」が披露され、来場者は教わったばかりの表現方法に耳を傾けながら演目を楽しみました。

情景や心理描写を大太鼓で表現

こどもチョークアート教室　6月19日

伸ばして混ぜて自由な発想で

簡単に楽しくアートを体験してもらおうと「こどもチョークアート教室」が三里塚コミュニティセンターで開催されました。油性のチョークで色を塗り、指で伸ばしたり混ぜたりしながら描くチョークアート。参加した子どもたちはボード上で色を混ぜ、グラデーションを上手に表現しながら下絵に色付けをしていきました。完成した作品は、色使いや表情が一つ一つ異なり、それぞれの個性が光っていました。

講師にアドバイスを受けながら